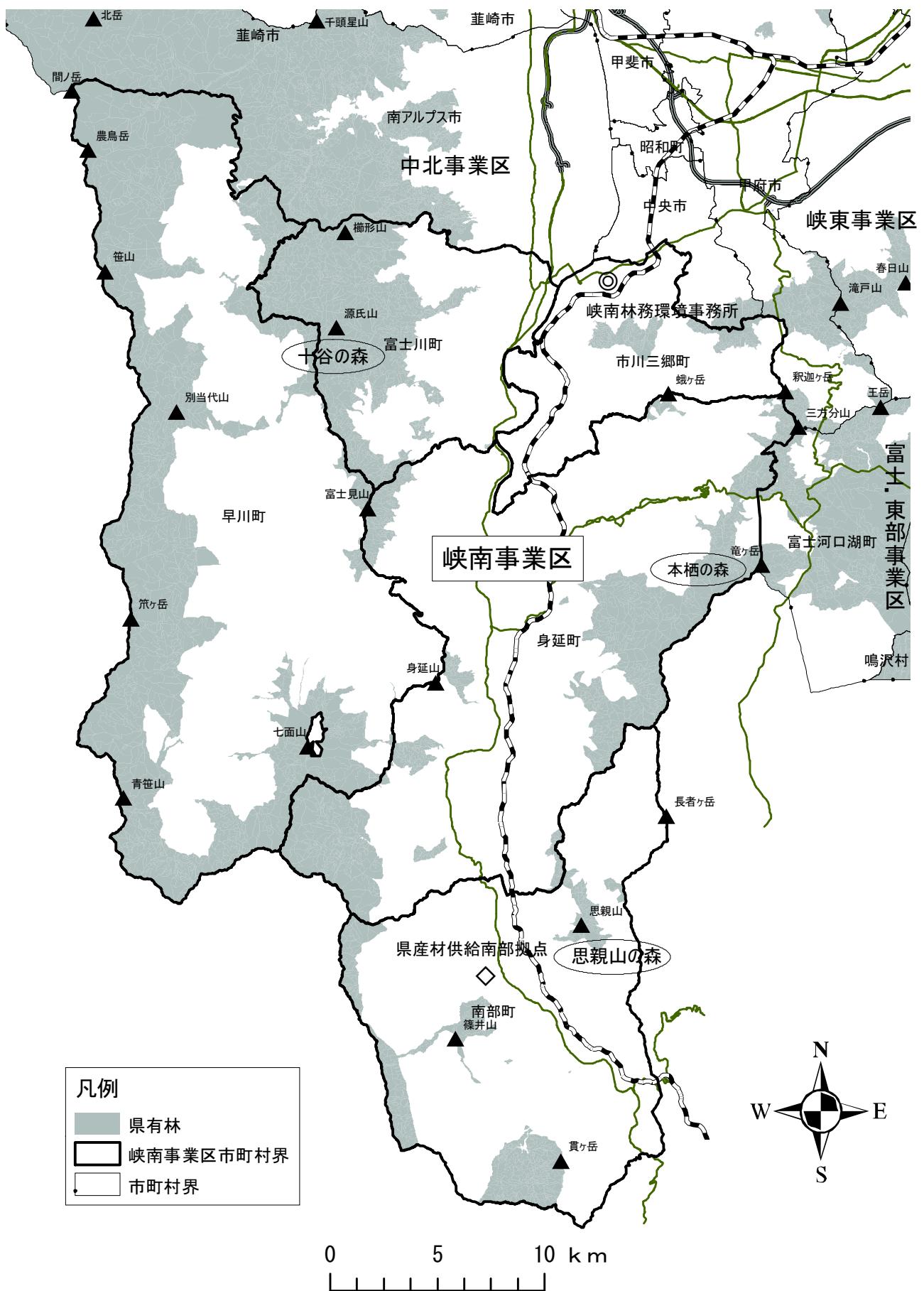


### 6-3 峡南事業区

# 位置図(峡南)



## 6－3 峠南事業区

### (1) 第1次計画期間中の主な出来事

平成18年度 山梨県有林材のシステム販売開始（南部町2林班）

100万本植樹運動実施（南部町181林班）

平成19年度 県有林造林事業獣害防除囲網設置事業開始（増穂町124林班、南部町181林班）

100万本植樹運動実施（増穂町124林班、南部町181、188林班）

平成20年度 100万本植樹運動実施（増穂町119林班、南部町181林班）

平成21年度 県有林低コスト安定供給推進事業開始（増穂町124林班、南部町193林班）

100万本植樹運動実施（増穂町124林班、南部町2林班）

平成22年度 中部横断自動車道南部町石合地内（樽峠トンネル北工区）工事着手  
中ノ倉峠、長崎半島の文化財指定に同意（名勝富士五湖（本栖湖）  
(仮称)）

100万本植樹運動実施（富士川町123林班、身延町173林班）

### (2) 位置及び地況

本事業区は、富士川を中心に、西に南アルプス、東に御坂山地、天子山地などの山岳森林地域で、富士川中流森林計画区に属しています。

西部から南部、東部にかけては静岡県に接しているほかは、本県県有林の中北及び富士・東部の各事業区に接しています。

行政区域は、南巨摩郡、西八代郡の5町にまたがり、その県有林面積は、32,213haで、県有林全面積の20.4%を占めています。

また、事業区北西部の赤石山脈の白根山から南走する山脈は、間ノ岳(3,189m)、農鳥岳(3,026m)、笛山(2,718m)、笛ヶ岳(2,629m)、山伏峠(2,014m)を経て八紘嶺(1,918m)等の高峰が連なり、南アルプス国立公園等に指定されています。

交通は、国道52号が静岡市から富士川に沿って韁崎市に通じ、国道300号が身延町から本栖湖畔を通過し富士河口湖町で国道139号に連絡しており、その他の国道及び県道等の交通網を通じ、静岡県につながっています。鉄道は、JR身延線が事業区内を通過しています。

気候は、標高差が約3,000mに及ぶため、地域によって気温の較差が大きく、一般的には海洋の影響を受けない内陸気候となっています。なお、南部地域は海洋性気候を現し、湿度が高く気候は穏和です。

地質は、北西部の高谷山から早川に沿って南下し、春木川から南部の地蔵峠に通じている糸魚川～静岡構造線により区分されています。構造線の西側は中生代ジュラ三疊紀の白根層群、中生代白亜紀の小仏層群、新生代古第三紀の三倉層群、瀬戸川層群からなっています。富士川上流の左岸では、桃の木類層、櫛形類層及び西八代、高萩、河口類層等の御坂層群からなっており、富士川下流では、富士川層群の下部、相又、桂川、烏森類層等からなっています。

### (3) 土壌及び林況

土壌は、広く褐色森林土が分布し、高山帯ではポドゾル化土壌がみられます。

早川流域では、ポドゾル化土壌が標高約1,800m以上でみられ、乾性ポドゾル化土壌は傾斜の急な山腹上部から幅の狭い尾根に分布し、湿性ポドゾル化土壌は平坦部及び地形的に安定した凹形緩斜面に分布しています。褐色森林土はポドゾル化土壌の下部に分布しており、早川右岸と雨畑川流域にはB A、B B、B D (d) 、B D型があり、早川左岸と春木川右岸はこれにB C型土壌が加わります。

富士川流域のうち身延町の一部（旧下部町、中富町）以外の地域は褐色森林土で、その主体をなすのはB D (d) 、B D型ですが、尾根筋はB B型となっています。

南部地域は、北西部の標高約1,800m以上の山地においてポドゾル化土壌がみられますが、その他は褐色森林土です。尾根筋と山腹上部にB B型がみられますが、大部分はB D (d) 、B D型です。南部町及び身延町の富士川右岸の一部にはB A型土壌がみられますが、一般に尾根筋を除けば理学性は良好となっています。

林況は、標高が最低200mから最高3,189mで高低差が約3,000mに及んでいるため、森林植物帶における暖帶上部から寒帶に至る樹種が垂直的に分布しています。

標高約1,800m以上は亜高山針葉樹林（シラベ、コメツガ、アオモリトドマツ、カシバ等）で、これ以下は落葉広葉樹林（ナラ、ブナ、シデ、ハンノキ、カエデ等）とカラマツ、アカマツ、スギ、ヒノキの人工針葉樹林で構成されています。また、標高2,500m以上の高山帯はハイマツ又は不毛地となっています。

表6-28 林種別針広別面積、蓄積、成長量(峡南)

区分	面積(ha)	蓄積(m3)			成長量(m3/年)			
		針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	
林地	人工林	10,118	1,864,825	158,197	2,023,022	57,092	4,828	61,919
	天然林	18,357	1,044,220	1,455,779	2,499,999	3,271	11,366	14,637
	無立木地	12			0			0
	計	28,488	2,909,045	1,613,976	4,523,021	60,363	16,193	76,556
除地		3,725	5,011	4,762	9,773			0
合計		32,213	2,914,056	1,618,738	4,532,794	60,363	16,193	76,556

#### (4) 地域の特徴

本事業区は、身延町から南部町の一帯にかけて、スギ、ヒノキの人工造林地が広がり、佐野、十谷及び相又では、優良生産団地として設定し、濃密な施業を行っており、県を代表する林業地域となっています。また、平成10年度に購入した「石合の森」約970haは、100年生をこえるスギ、ヒノキ林約20haを含め、85%以上が人工林であり、今後も引き続き集約的な管理経営を行っていく必要があります。

一方、全体的に地形は急峻で、平坦地が少なく、地質が脆弱なため、林地保全に特に配慮した施業が望まれています。

表6-29 森林区分別面積(峡南)

単位:千ha( )内%

水土保全林		森林と人との共生林		資源循環利用林	計
中核保全地域	保全地域	生態保存地域	ふれあい地域	資源循環地域	
17.1(54)		11.6(37)		3.0(9)	
6.2(19)	11.4(35)	10.5(33)	1.1(4)	3.0(9)	32.2(100)

#### (5) 森林整備の方針

本事業区は、県内では比較的降雨量が多く、また標高も低い地域が多いことからスギ、ヒノキの人工林の割合が高くなっています。このうち戦後植栽した人工林が伐採時期に到達していることから、県産材南部供給拠点との連携を図り、スギ、ヒノキの富士川材としてのブランド化を定着させ、集約施業林としてのイメージアップに努めます。

主伐については、木材等資源の効率的な循環・利用を考慮した柱材及び長伐期施業での大径材の生産を中心とした優良な木材販売を推進し、需用者ニーズに対応した安定的な木材供給を図ります。

間伐については、スギ、ヒノキの優良材生産団地及び高齢級森林を中心に林道、林業専用道、森林作業道等を利用した収穫間伐を積極的に行い森林整備と木材利用の促進に努めます。

その他、「石合の森」における生育の優れた人工林を後生に継承するための300年の森づくり（見本林）や、森林文化の森の「十谷の森」「思親山の森」「本栖の森」を中心として森林レクリエーションの場としての活用を図るなど、各地域の特色を生かした森林整備を進めます。

また、地域の特性や森林資源の状況を考慮し、水源かん養又は山地災害防止機能・生活環境保全又は保健文化機能・木材等の生産機能を重視すべき箇所に区分し、それぞれの機能に配慮した効率的かつ適切な森林づくりを行います。

表6-30 気象観測記録(観測地点:切石 標高:226m)

統計期間 1979年～2000年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均 (計)
気温	平均	1.7	3.0	6.9	12.7	17.2	20.8	24.3	25.6	21.7	15.4	9.4	3.7	13.5
	最高気温の平均	8.5	9.6	12.9	18.9	23.1	25.8	29.2	31.0	26.7	21.0	15.9	11.0	19.5
	最低気温の平均	-3.3	-2.4	1.5	7.0	11.8	16.8	20.6	21.6	18.1	11.4	4.8	-1.3	8.9
降水量	53.6	66.2	134.6	124.7	127.7	183.5	139.6	181.1	307.4	159.1	94.5	32.9	(1,604.9)	
温量指数	109.0													

出典:甲府気象台気象観測資料

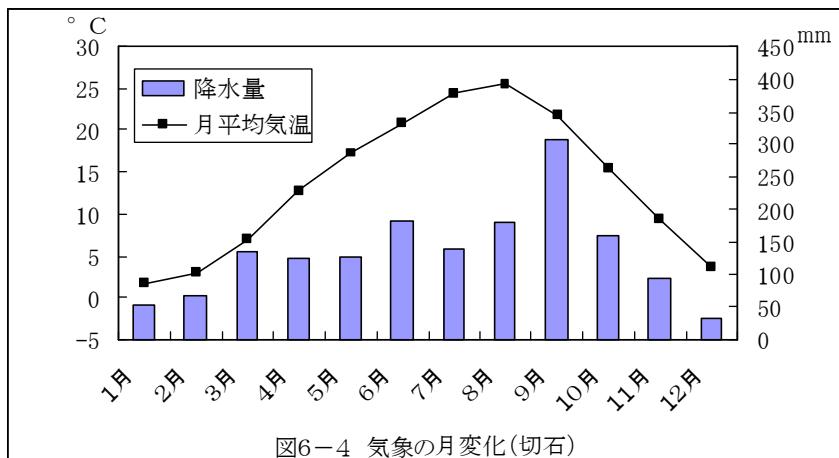


図6-4 気象の月変化(切石)

表6-31 気象観測記録(観測地点:南部 標高:141m)

統計期間 1979年～2000年

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均 (計)
気温	平均	3.6	4.5	8.0	13.4	17.8	21.3	24.7	26.0	22.5	16.8	11.1	5.7	14.6
	最高気温の平均	9.9	10.5	13.5	19.1	23.4	25.8	29.3	31.1	27.2	22.0	16.9	12.2	20.1
	最低気温の平均	-0.8	-0.2	3.4	8.4	13.2	17.7	21.4	22.4	19.2	13.1	7.1	1.3	10.5
降水量	87.0	97.7	216.8	210.1	212.6	284.6	213.1	299.6	420.0	204.9	164.9	59.5	(2,470.8)	
温量指数	117.3													

出典:甲府気象台気象観測資料

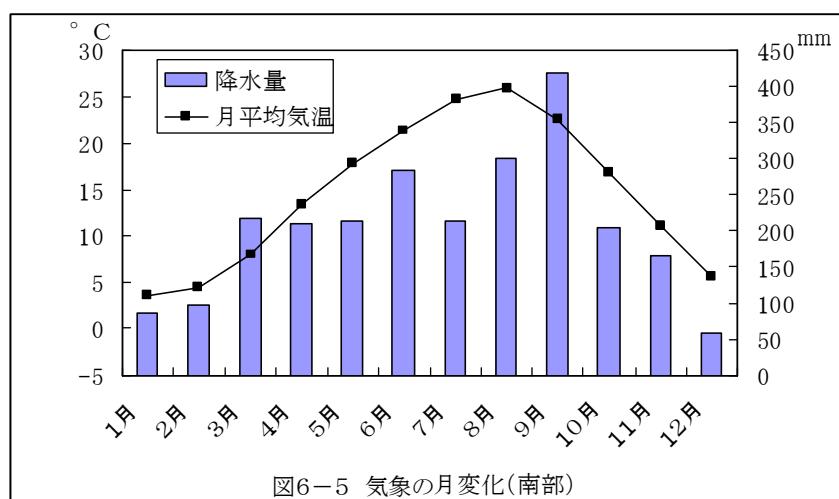


図6-5 気象の月変化(南部)

表6-32 作業団別及び林種別の面積、蓄積、成長量(岐南)

地種	作業団 (連する単位)	人工林			天然林			無立木地			林地計			計	
		面積(ha)	蓄積(m <sup>3</sup> )	成長量(m <sup>3</sup> /年)	面積(ha)	蓄積(m <sup>3</sup> )	成長量(m <sup>3</sup> /年)	面積(ha)	蓄積(m <sup>3</sup> )	成長量(m <sup>3</sup> /年)	面積(ha)	蓄積(m <sup>3</sup> )	成長量(m <sup>3</sup> /年)		
	制一用	1,178.65	234,583	6,156.3				5.85	1,184.50	58,53	1,243.03	234,583	6,156.3		
	制優・匕	555.45	138,281	4,685.1	9.65	1,941	23.9	6.14	571.24	23.55	594.79	140,222	4,709.0		
制長大		713.53	123,299	4,417.3					713.53	66.09	779.62	123,299	4,417.3		
制押用		112.78	7,882	559.3	170.87	30,499			283.65	6.85	290.50	38,381	926.8		
制押広					30.39	3,930	35.5			30.39	0.17	30.56	3,930	35.5	
制し薪															
(制人皆)		267.85	57,940	1,776.8	8.26	1,196	15.5		276.11	11.33	287.44	59,136	1,792.3		
(制天皆)															
(制公移)	2,087.86	325,480	10,306.6	913.01	109,085	900.6			3,000.87	161.08	3,161.95	434,565	11,207.2		
(制林保)	897.97	137,069	4,723.7	8,437.64	1,060.655	5,045.3			9,335.61	673.66	10,009.27	1,197.724	9,769.0		
(制風序)	178.54	36,710	1,019.6	2,957.07	377.088	1,780.6	0.28		3,135.89	185.42	3,321.31	413,798	2,800.2		
(制水全)															
(制水整)	870.22	119,799	4,200.8	97.65	9,680	120.6			967.87	59.91	1,027.78	129,479	4,321.4		
(制亞高-1)	1,337.55	228,927	7,887.4	886.37	107,993	2,493.6			2,223.92	106.02	2,329.94	336,920	10,381.0		
(制亞高-2)				2,898.57	464,935	225.1			2,898.57	217.16	3,115.73	464,935	225.1		
(制亞高-3)				717.29	138,848	577.3			717.29	111.87	829.16	138,848	577.3		
(制保護)	47.12	5,811	136.8	0.39	36	0.1			47.51	3.32	50.83	5,847	136.9		
(制その他)	9.67	791	39.2	16.35	1,604	0.8			26.02	1.09	27.11	2,395	40.0		
計	8,257.19	1,416,572	45,908.9	17,143.51	2,307,490	11,586.4	12.27		25,412.97	1,686.05	27,059.02	3,724,062	57,495.3		
普一用		323.21	90,575	1,961.6					323.21	4.59	327.80	90,575	1,961.6		
普優・匕		176.06	54,685	1,625.6	14.14	2,575	62.7		190.20	2.86	193.06	57,260	1,688.3		
普長大		803.11	290,237	7,607.3					803.11	29.31	832.42	290,237	7,607.3		
普押用		162.42	60,394	1,822.3	76.24	9,831			238.66	10.49	249.15	70,225	1,983.3		
普押広					111.57	16,888	195.8		111.57	2.40	113.97	16,888	195.8		
普し薪															
(普人皆)		103.85	27,012	666.9					103.85	0.94	104.79	27,012	666.9		
(普天皆)															
(普公移)	232.89	64,577	1,955.1	103.33	25.180	550.4			336.22	7.79	344.01	89,757	2,505.5		
(普林地)	51.51	13,663	360.8	735.30	114.947	1,845.8			786.81	33.77	820.58	128,610	2,206.6		
(普風序)					171.94	22,899	232.0		171.94	4.12	176.06	22,899	232.0		
(普水全)															
(普亞高-1)															
(普亞高-2)															
(普保)															
(普その他)	7.82	5,307	10.6	0.54	74	1.1			8.36	0.05	8.41	5,381	11.7		
計	1,860.87	606,450	16,010.2	1,213.91	192,509	3,050.6			3,074.78	96.32	3,171.10	798,959	19,060.8		
計	10,118.06	2,023,022	61,919.1	18,357.42	2,499,999	14,637.0	12.27		28,487.75	1,782.37	30,270.12	4,523,021	76,556.1		
除地		10,118.06	2,023,022	61,919.1	18,357.42	2,499,999	14,637.0	12.27	28,487.75	1,782.37	30,270.12	4,523,021	76,556.1		
合計															

表 6-33 齡級別森林資源構成表（陝南）

齡級	人工林						天然林						計			
	面積(ha)			蓄積(m³)			面積(ha)			蓄積(m³)			面積(ha)			
	針葉樹	廣葉樹	計	針葉樹	廣葉樹	計	針葉樹	廣葉樹	計	針葉樹	廣葉樹	計	針葉樹	廣葉樹	計	
I	39.73	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.73	0	0	0.0	0.0	0.0	
II	24.99	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.99	0	0	0.0	0.0	0.0	
III	105.12	88	0	88	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	105.12	88	0	88	0.0	0.0	
IV	191.25	9,476	106	9,582	1,063.9	6.3	1,070.2	0.0	0.0	191.25	9,476	106	9,582	1,063.9	6.3	
V	325.27	27,464	1,474	28,938	2,433.1	127.0	2,560.1	14,43	312	77	389	33.1	4.0	37.1	339.70	27,776
VI	388.41	45,855	110	45,965	3,069.2	5.7	3,074.9	40,47	20	1,373	1,393	61.2	61.2	428.88	45,875	1,483
VII	696.00	108,676	2,942	111,618	5,114.3	123.2	5,237.5	293.54	772	12,869	13,641	65.2	546.2	611.4	989.54	109,448
VIII	1,708.66	288,980	24,700	313,680	11,824.3	944.9	12,769.2	317.78	2,836	20,337	23,173	161.4	779.5	940.9	2,026.44	291,816
IX	2,457.58	421,403	58,248	479,651	13,313.7	1,927.3	15,241.0	475.37	8,478	73,728	82,206	334.4	2,348.8	2,683.2	2,932.95	429,881
X	2,126.48	355,210	34,598	389,808	9,221.1	1,018.3	10,239.4	653.31	39,668	46,441	86,109	1,224.4	1,321.8	2,546.2	2,779.79	394,878
XI	1,134.53	270,554	14,997	285,551	6,283.2	360.1	6,643.3	625.12	27,420	50,233	77,653	665.2	1,140.3	1,805.5	1,759.65	297,974
XII	446.50	151,688	7,378	159,066	2,895.2	153.7	3,048.9	416.99	19,137	58,942	78,079	304.6	1,142.2	1,446.8	863.49	170,825
XIII	191.19	80,643	4,429	85,572	1,299.1	83.3	1,382.4	464.34	12,105	61,627	73,732	130.4	937.0	1,067.4	655.53	92,748
XIV	96.01	38,073	1,570	39,643	293.5	21.2	314.7	438.54	8,029	78,450	86,479	62.0	1,019.7	1,081.7	534.55	46,102
XV	186.34	66,715	7,145	73,860	280.9	56.6	337.5	14,617.53	925.443	1,051,702	1,977.145	290.6	2,065.0	2,355.6	14,803.87	992,158
計	10,118.06	1,864,825	158,197	2,023,022	57,091.5	4,827.6	61,919.1	18,357.42	1,044,220	1,455,779	2,409,999	3,271.3	11,365.7	14,637.0	28,475.48	2,909,045
																1,613,976
																4,523,021
																60,362.8
																16,193.3
																76,556.1

表 6-34 人工林の樹種別齢級別面積及び蓄積（岐南）

齢級 (林齢)	スギ		ヒノキ		アカマツ		カラマツ		ウラジロモミ	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
I(1~5年生)			39.73							
II(6~10年生)			23.19							
III(11~15年生)	6.64	32	72.74	6		30	3.75	15		
IV(16~20年生)	8.89	852	119.41	5,443		42	31.35	2,635	2.12	42
V(21~25年生)	8.57	1,031	196.84	21,144			76.41	5,255		
VI(26~30年生)	15.60	1,695	268.83	35,290		10	99.50	8,477	2.17	255
VII(31~35年生)	19.71	6,129	217.00	50,941	6.21	670	369.58	39,872	14.54	2,499
VIII(36~40年生)	33.19	8,640	486.02	101,231	26.63	3,009	824.51	118,714	50.77	10,948
IX(41~45年生)	144.57	46,320	481.15	123,320	124.32	16,247	1,296.70	190,401	5.81	687
X(46~50年生)	211.03	72,755	417.58	118,182	175.88	19,663	1,098.63	134,123	17.48	1,433
X I(51~55年生)	242.36	90,972	319.32	98,549	82.48	11,512	384.13	64,684	33.02	2,865
X II(56~60年生)	82.81	42,233	231.55	84,545	22.95	7,836	74.37	16,439		
X III(61~65年生)	43.03	27,578	97.65	44,374	7.88	2,631	18.08	5,723		
X IV(66~70年生)	20.10	9,246	42.99	17,688	4.77	1,778	21.11	8,857		
X V(71~年生)	17.59	10,836	122.13	51,059	3.86	989	2.33	1,655		
計	854.09	318,319	3,136.13	751,772	454.98	64,417	4,300.45	596,850	125.91	18,729
面積比	8.4%		31.0%		4.5%		42.5%		1.2%	

齢級 (林齢)	シラベ		その他針葉樹		針葉樹計		広葉樹計		合計		
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	
I(1~5年生)					39.73					39.73	
II(6~10年生)					23.19		1.80			24.99	
III(11~15年生)	3.32		6.50	5	92.95	88	12.17		105.12	88	
IV(16~20年生)			18.02	462	179.79	9,476	11.46	106	191.25	9,582	
V(21~25年生)	3.99	34			285.81	27,464	39.46	1,474	325.27	28,938	
VI(26~30年生)					128	386.10	45,855	2.31	110	388.41	45,965
VII(31~35年生)	41.25	8,541	0.07	24	668.36	108,676	27.64	2,942	696.00	111,618	
VIII(36~40年生)	165.19	45,796	2.68	642	1,588.99	288,980	119.67	24,700	1,708.66	313,680	
IX(41~45年生)	157.30	43,867	2.19	561	2,212.04	421,403	245.54	58,248	2,457.58	479,651	
X(46~50年生)	60.19	8,183	2.83	871	1,983.62	355,210	142.86	34,598	2,126.48	389,808	
X I(51~55年生)	11.99	1,326	3.38	646	1,076.68	270,554	57.85	14,997	1,134.53	285,551	
X II(56~60年生)			4.34	635	416.02	151,688	30.48	7,378	446.50	159,066	
X III(61~65年生)			2.37	337	169.01	80,643	22.18	4,929	191.19	85,572	
X IV(66~70年生)			0.70	504	89.67	38,073	6.34	1,570	96.01	39,643	
X V(71~年生)			2.81	2,176	148.72	66,715	37.62	7,145	186.34	73,860	
計	443.23	107,747	45.89	6,991	9,360.68	1,864,825	757.38	158,197	10,118.06	2,023,022	
面積比	4.4%		0.5%		92.5%		7.5%		100.0%		

## (6) 事業計画

### ア 伐採指定量

表 6-35 地種別、作業団別、主間伐別伐採指定量 (峠南)

地種	作業団	主伐			間伐			合計					
		面積 (ha)	材積(m3)		面積 (ha)	材積(m3)		面積 (ha)	材積(m3)				
			針葉樹	広葉樹		針葉樹	広葉樹		針葉樹	広葉樹			
制限	制一用(上・中)	106.40	17,043	1,876	18,919	127.56	5,684	5,684	233.96	22,727	1,876	24,603	
※林地	制一用(下)												
	制優ス・ヒ	49.42	21,422	566	21,988	97.33	4,644	4,644	146.75	26,066	566	26,632	
	制長大	1.34	302		302	73.84	2,429	2,429	75.18	2,731		2,731	
※	制沢用	0.15		8	8	0.41	31	31	0.56	31	8	39	
	制沢広												
	制し薪												
	制人部	22.31	5,241	733	5,974	3.17	155	155	25.48	5,396	733	6,129	
	制天部												
※	制公移	0.28	40		40	19.27	1,105	1,105	19.55	1,145		1,145	
※	制林保	0.05		2	2				0.05		2	2	
※	制風存	0.28	33		33				0.28	33		33	
※	制水全												
※	制水整	0.81	96	12	108				0.81	96	12	108	
※	制亞高-1												
※	制亞高-2												
※	制亞高-3												
※	制保健												
※	制その他	0.08	1		1				0.08	1		1	
	小計	181.12	44,178	3,197	47,375	321.58	14,048	14,048	502.70	58,226	3,197	61,423	
普通	普一用(上・中)	21.39	3,996		3,996				21.39	3,996		3,996	
※	普一用(下)												
	普優ス・ヒ	7.88	4,506	216	4,722	19.16	1,858	1,858	27.04	6,364	216	6,580	
	普長大	0.47	308		308	281.67	24,557	24,557	282.14	24,865		24,865	
※	普沢用	0.21	82		82	49.26	4,157	4,157	49.47	4,239		4,239	
	普沢広	0.12		22	22				0.12		22	22	
	普し薪												
	普人部	9.75	2,619	489	3,108	20.27	2,223	4	2,227	30.02	4,842	493	5,335
	普天部												
※	普公移												
※	普林保	0.06		5	5				0.06		5	5	
※	普風存												
※	普水全												
※	普亞高-1												
※	普亞高-2												
※	普保健	0.03		4	4				0.03		4	4	
※	普その他												
	小計	39.91	11,511	736	12,247	370.36	32,795	4	32,799	410.27	44,306	740	45,046
	合計	221.03	55,689	3,933	59,622	691.94	46,843	4	46,847	912.97	102,532	3,937	106,469
	臨時伐採量		353	25	378		153		153		506	25	531
	総計	221.03	56,042	3,958	60,000	691.94	46,996	4	47,000	912.97	103,038	3,962	107,000

※育成複層林型間伐面積

68.94 ha

イ 造林指定量

表 6-36 地種別、作業団別更新指定量（峠南）

単位:ha

地種	作業団	更新種別				合計
		新植	改植	複層林	天然更新	
制限林地	制一用	104.87				104.87
	制優ス・ヒ	42.60				42.60
	制長大					
	制抾用					
	制抾広					
	制し薪					
	制人部	22.23				22.23
	制天部					
	制公移		3.22	33.17		36.39
	制林保					
	制風存	0.28				0.28
	制水全					
	制水整					
	制亞高-1					
	制亞高-2					
	制亞高-3					
	制保健					
	制その他					
普通林地	小計	169.98	3.22	33.17		206.37
	普一用	21.39	1.10			22.49
	普優ス・ヒ	4.18				4.18
	普長大		0.22			0.22
	普抾用					
	普抾広					
	普し薪					
	普人部	9.75				9.75
	普天部					
	普公移					
	普林保					
	普風存					
	普水全					
	普亞高-1					
	普亞高-2					
	普保健					
	普その他					
合計	小計	35.32	1.32			36.64
		205.30	4.54	33.17		243.01

表 6-37 地種別、作業団別保育指定量 (岐南)

地種	作業団	保育種別							合計
		補植	下刈	つる切	除伐	枝打	保育間伐	受光伐	
制限※	制一用(上・中)	92.66	608.92	116.31	80.87	94.69	102.22		1,095.67
	制一用(下)								
林地	制優ス・ヒ	3.11	223.35	48.30	36.49	64.37	79.94	3.51	459.07
※	制長大			9.66	12.89	10.41	113.39		146.35
	制沢用			7.53	32.25	20.81	48.24	60.30	169.13
	制沢広								
	制し薪								
	制人部	0.21	131.80	13.66	7.67	5.56			158.90
	制天部								
※	制公移		38.89	55.67	48.20	33.70	272.31		448.77
※	制林保			1.56	4.76	23.93	52.58	15.66	98.49
※	制風存		1.40	0.56	3.97	2.25	2.25		10.43
※	制水全								
※	制水整			1.07	50.43	36.53	226.66		314.69
※	制亜高-1						9.79		9.79
※	制亜高-2								
※	制亜高-3								
※	制保健								
※	制その他				3.02	3.02			6.04
	小計	95.98	1,004.36	254.32	280.55	295.27	907.38	79.47	2,917.33
普通通	普一用(上・中)	7.49	61.14	2.24	17.26	15.09	11.21		114.43
林地	普一用(下)								
※	普優ス・ヒ	4.18	77.38	58.99	37.00	22.41	16.48		216.44
	普長大	0.22	0.22	6.20	5.46	8.34	106.60		127.04
※	普沢用			0.62	1.24	2.25	17.78		21.89
	普沢広								
	普し薪								
	普人部	4.05	50.40	5.70					60.15
	普天部								
※	普公移				4.90	4.90	46.64		56.44
※	普林保						2.70		2.70
※	普風存								
※	普水全								
※	普亜高-1								
※	普亜高-2								
※	普保健								
※	普その他								
	小計	15.94	189.14	73.75	65.86	52.99	201.41		599.09
	総計	111.92	1,193.50	328.07	346.41	348.26	1,108.79	79.47	3,516.42

※育成複層林型間伐面積

678.95 ha

ウ 樹種別、新植、改植別面積内訳

表 6-38 樹種別、植栽別面積（峠南）

単位:ha

樹種	更新種別				合計
	新植	改植	複層林	補植	
スギ					
ヒノキ	205.02	0.66	0.09	111.92	317.69
アカマツ					
カラマツ		1.61	6.86		8.47
ウラジロモミ					
シラベ					
その他針					
針葉樹計	205.02	2.27	6.95	111.92	326.16
ミズナラ		1.61	6.86		8.47
ケヤキ					
その他広	0.28	0.66	19.36		20.30
広葉樹計	0.28	2.27	26.22		28.77
合計	205.30	4.54	33.17	111.92	354.93

エ 種苗の所要量

表 6-39 樹種別、苗木別所要量（峠南）

単位:千本

樹種	所要量			
	新植・改植 複層	補植	計	年平均
スギ				
ヒノキ	617	34	651	65
アカマツ				
カラマツ	15		15	1
ウラジロモミ				
シラベ				
その他針				
針葉樹計	632	34	666	67
ミズナラ	19		19	2
ケヤキ				
その他広	12		12	1
広葉樹計	31		31	3
合計	663	34	696	70

## 才 林道その他搬出施設

表 6-40 林道事業年次別計画（峠南）

単位：m

種別	路線名	計画量							
		H23	H24	H25	H26	H27	前期計	後期計	合計
開設（基幹）	足馴峠	200	490	480	474	500	2,144	5,492	7,636
開設（管理）	貴ヶ岳西	230	250	296			776		776
開設（管理）	八坂峠		100	100	100	100	400	600	1,000
開設（管理）	別当代山		150	150	150	150	600	400	1,000
開設（林業専用道）	足馴峠1号支線	550	700	650	1,250	1,200	4,350		4,350
開設（林業専用道）	貴ヶ岳西1号支線			270	270	270	810	1,350	2,160
合計		980	1,690	1,946	2,244	2,220	9,080	7,842	16,922
改築（基幹）	丸山	1,710	1,637				3,347		3,347
改築（基幹）	井川雨畑	1,300	980				2,280		2,280
改築（基幹）	湯之奥猪之頭	870	250				1,120		1,120
合計		3,880	2,867				6,747		6,747
改良（基幹）	五開茂倉	118					118		118
合計		118					118		118
舗装（管理）	五開	928					928		928
舗装（管理）	丸山支線		500	500	500	500	2,000		2,000
舗装（管理）	池の茶屋		1,000				1,000		1,000
合計		928	1,500	500	500	500	3,928		3,928

表 6-41 森林作業道年次別計画（峡南）

単位:m

種別	路線名	市町村名	林班	計画量				
				全体計画延長	H22末延長	前期計	後期計	合計
開設	別当代山線	早川町	58・59・60・61・62・ 63	3,900			1,560	1,560
開設	御殿山線	早川町・富士川町	95・96・107・108-1・ 109-2・110-3・186	6,390			1,500	1,500
開設	中山線	身延町	165・166	750		750		750
開設	長野線	身延町	173	1,200		720	480	1,200
開設	猪根大日向線	南部町	5	700			700	700
開設	大岱線	南部町	6	730		730		730
開設	宇登田線	南部町	174・181・188	1,000		800	200	1,000
開設	大滝線	南部町	191	3,631	3,081	550		550
開設	熊鈴支線	南部町	192・193	1,400		1,400		1,400
開設	箸掛線	南部町	192・194	2,355	1,795	560		560
開設	熊鈴線	南部町	193	2,129	718	1,411		1,411
開設	八町山線	富士川町	114・123・124・125	4,600		3,200	1,400	4,600
開設	足馴峠1号線	富士川町	116・117	700		700		700
小計	13路線			29,485	5,594	10,821	5,840	16,661
開設(簡易型)	大峠線	市川三郷町	134	3,000		2,400	600	3,000
開設(簡易型)	樋之上線	身延町	173	1,000		1,000		1,000
開設(簡易型)	奥仙重線	富士川町	84	450		450		450
開設(簡易型)	池の茶屋南線	富士川町	84・128	850		350	500	850
開設(簡易型)	五開茂倉支線	富士川町	108-1	1,000		1,000		1,000
開設(簡易型)	程久保支線	富士川町	116	1,800		750	1,050	1,800
開設(簡易型)	大城平線	富士川町	116	500			500	500
開設(簡易型)	程久保東線	富士川町	117-1	1,400		1,400		1,400
開設(簡易型)	立石山東線	富士川町	119	150		150		150
開設(簡易型)	赤石高下支線入口線	富士川町	124	1,400		1,400		1,400
開設(簡易型)	赤石高下支線南線	富士川町	125	650		650		650
開設(簡易型)	丸山南線	富士川町	128	200		200		200
開設(簡易型)	丸山線	富士川町	128・129	620		620		620
開設(簡易型)	丸山櫛形山線分岐線	富士川町	129・130	1,000		1,000		1,000
開設(簡易型)	(仙王部分林線)	身延町	15	(1,000)		(1,000)		(1,000)
小計	14路線 (1)路線			14,020 (1,000)	0 (0)	11,370 (1,000)	2,650 (0)	14,020 (1,000)
合計	27路線 (1)路線			43,505 (1,000)	5,594 (0)	22,191 (1,000)	8,490 (0)	30,681 (1,000)

※( )は、部分林内で部分林設定者が施工する路線(外数字)

## 力 境界の維持、森林の保護その他森林の管理

### ① 境界の維持

本事業区の主要稜線沿いは、行政区界と一致しているため境界の問題はないが、民有地に接する箇所は等高線沿いに山腹を横切る境界が多く、特に里山の境界線は林相が類似しており境界上の問題が起こり易いため、山梨県県有林野境界管理要綱に基づき境界線の重要度に応じて巡視、刈払いの励行に努めます。

### ② 森林の保護、その他の森林の管理

- a 本事業区には、カラマツを主体とした人工林の一斉単純林が多く、気象害、病虫害等が発生すれば、大被害を受ける恐れがあります。このため防止策として、健全な林分の育成を図り、病虫害等については、発生の予察を行い早期発見に努めるとともに、効果的な防除を行います。
- b 本事業区には、富士箱根伊豆国立公園、南アルプス国立公園及び県立南アルプス巨摩自然公園、県立四尾連湖自然公園や、身延山、七面山等が含まれております、自然を求めて観光客等が多く入山することから、人為的な森林被害の防止に万全を期する必要があります。このため啓発宣伝活動、効果的な標識の設置、巡視の一層の強化に努めます。